

クロスカルチャー出版主催 第10回文化講演会のご案内

演題：学問と教育の危機—「文系廃止」問題の本質

講師：光本 滋 北海道大学准教授

日時：2016年7月9日(土)午後1時半～4時半

場所：江戸東京博物館1階学習室

JR 両国駅西口徒歩3分/地下鉄大江戸線両国駅徒歩1分

資料代：1,000円（但し学生は半額）

去年6月の文科省の「文系廃止」通知以来、国立大学が揺れている。文系軽視、教授会の権限縮小、運営交付金の削減の動き等々。『危機に立つ国立大学』の著者で高等教育論がご専門の先生が、法人化以後の国立大学の変質をわかりやすく説きました、学問と教育の危機—「文系廃止」問題の本質を鋭く抉ります。

ともかく分かりやすくてめちやおもしろい

講師は教育学/高等教育論がご専門。

主な著書は、『危機に立つ国立大学』クロスカルチャー出版、『大学は変わる—原点に戻って考える—』光本 滋(担当:分担執筆:大学の自治を発展させる評価) 大学教育出版。

主な論文は、「学校教育法等改正と大学の自治」、「学校教育法・国立大学法人法改正に伴う『大学ガバナンス改革』」、「国立大学の法人化と大学の自治・学問の自由」など。

講演会の問い合わせ先：

クロスカルチャー出版 文化講演会係

TEL: 03-5577-6707 FAX: 03-5577-6708

email: crocul99@sound.ocn.ne.jp